

第3回理事会報告

日 時 平成26年2月14日（金）午後3時～同4時30分
場 所 日本歯科医師会 801会議室
出席者 <会 長> 住友雅人
<副 会 長> 松村英雄、今井 裕
<総務理事> 井上 孝
<常任理事> 高橋秀直、中島信也、櫻井 薫、和泉雄一、
大浦 清、栗田賢一、神原正樹、山崎要一、
永田俊彦、森戸光彦、俣木志朗、渡邊文彦
<理 事> 芦田欣一、千田 彰、矢谷博文、後藤滋巳、
埴 隆夫、一戸達也、渋谷 鑛、永山正人、
金子明寛、柿木保明、久保田英朗、山口 朗、
桃井保子
□日本歯科総合研究機構
<研究部長> 石井拓男
□国際歯科研究学会日本部会（JADR）
<会 長> 高橋信博
欠席者 <理 事> 有地榮一郎

[議長 井上総務理事]

1. 開 会

松村副会長より、開会の辞。

2. 挨拶

住友会長より、挨拶が述べられた。

3. 紹 介

平成 25 年 10 月 3 日付で日本歯科麻酔学会より本学会理事として推薦された一戸達也氏（東京歯科大学教授）に対して、住友会長から指名書が手渡された後、一戸理事の自己紹介が行われた。

4. 報 告

(1) 一般会務報告

井上総務理事より、次の資料に基づき報告が行われた。

- 一般会務報告（平成 25 年 7 月 31 日～平成 26 年 2 月 13 日）
- 第 2 回理事会報告（平成 25 年 7 月 31 日開催）
- 第 2 回常任理事会報告（平成 25 年 9 月 4 日開催）
- 第 3 回常任理事会報告（平成 25 年 10 月 30 日開催）
- 第 4 回常任理事会報告（平成 25 年 12 月 6 日開催）

(2) 会計現況報告

高橋常任理事より、次の資料に基づき報告が行われた。

- 平成 25 年度（12 月）学会会計収支計算書

(3) 会長報告

▶ 第 23 回日本歯科医学会学術大会（総会）の準備について

住友会長より、第 5 回常任理事会（平成 26 年 1 月 29 日開催）の決定事項として、平成 25 年 10 月 11 日に福岡歯科大学理事長室において、福岡歯科大学の田中理事長外と本学会の住友会長外とによる打合せ会が開催されており、本打合せ事項に従って準備を進めていく旨資料に基づき報告。

(4) 歯科医学研究等の COI 指針策定に関するガイドラインについて

栗田常任理事より、第 5 回常任理事会（平成 26 年 1 月 29 日開催）の決定事項として、利益相反ガイドライン作成委員会より答申された標記ガイドラインは、原案どおりのガイドラインを本学会ホームページに掲載するとともに、日本歯科医師会および所属分科会へ周知する旨資料に基づき報告。

- ・住友会長より、日本歯科医学会に利益相反規程および倫理規程を策定す

ること、また、研究倫理審査委員会を設置し、例えば、日本歯科医師会実施研究の倫理審査の受け皿として運営する意向が示され、了承された。

・石井日歯総研研究部長より、本ガイドラインで使用されている“パラメディカル”という用語は、欧米では一般的であるが、本邦ではコ・メディカルに切り替えられた経緯を紹介。今井副会長より、厚労省はコ・メディカルが別の意味（笑い、ユーモア等）に読み取られるため、使用すべきでないとしており、これを受けて獨協医科大学では“医療従事者”を使用している旨の発言があった。これを踏まえて協議した結果、栗田常任理事および櫻井常任理事が修正案を検討した上で、最終決定は会長一任となった。

(5) その他

▶日本学術会議報告

山口理事より、①報告「我が国の歯科医学の現状と国際比較」の発出、②マスタープラン 2014、③分野別参照基準、④全国のがん拠点病院における口腔ケアの実態調査に関するアンケート調査、⑤第56回歯科基礎医学会学術大会・総会における日本学術会議シンポジウムについて、資料に基づき報告。

▶国際歯科研究学会日本部会（JADR）報告

高橋 JADR 会長より、国際歯科研究学会（IADR）活動に関する調査研究報告書に基づき報告。

▶日本口腔インプラント学会「専門医制度推進委員会セミナー」レポートについて

渡邊常任理事より、平成25年9月に福岡国際会議場・福岡サンパレスホテル&ホールにて開催された「第43回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会」内の専門医制度推進委員会セミナーの講演内容を再編集し、標記レポートに取りまとめた旨資料に基づき報告。

5. 協 議

(1) 顕彰審議会答申の取り扱いについて

松村副会長より、標記について、顕彰審議会からの答申書に基づき諮られ、協議の結果、答申内容を了承し、2月24日（月）開催の第91回評議員

会の中で、授賞式を執り行うこととした。なお、授賞者は以下の通りである。

<研究部門>

佐藤田鶴子（日本歯科大学名誉教授／日本歯科薬物療法学会推薦）

岡野 友宏（昭和大学名誉教授／日本歯科薬物療法学会推薦）

滝川 正春（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授／岡山大学歯学部推薦）

<教育部門>

須田 英明（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授／日本歯科保存学会推薦）

久光 久（久光デンタルクリニック副院長／昭和大学推薦）

大塚吉兵衛（日本大学長／歯科基礎医学会推薦）

<地域歯科医療部門>

和田 忠子（山口県歯科医師会会員／日本歯科医師会推薦）

(2) 広報委員会からの提案の取り扱いについて

桃井理事より、第2回広報委員会（平成25年12月4日）では、日本歯科医学会活動内容の一層の周知を目的として、「年1回ないしは年2回、分科会機関誌あるいはNEWS Letterに、日本歯科医学会の方向性を会員に周知する目的で、住友会長の挨拶を掲載してもらえるよう、分科会理事長宛に依頼すること。」の提案があった旨説明後、本提案の取り扱いについて協議した結果、了承。

・住友会長より、全分科会の機関誌に、同じ内容の活動報告が掲載されることになると思われる。本件とは別の取組みで構わないので、広報委員会において、効果的な手立てを検討されたい、と要請。

(3) 第91回評議員会への上程議案

▶第1号議案 日本歯科医学会規程の一部改正について

井上総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、2月24日開催の第91回評議員会に第1号議案として上程することが決定した。

▶第2号議案 日本歯科医学会専門分科会承認基準の一部改正について

松村副会長より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、2月24日開催の第91回評議員会に第2号議案として上程することが決定した。

▶第3号議案 平成26年度事業計画

住友副会長より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、2月24日開催の第91回評議員会に第3号議案として上程することが決定した。

▶第4号議案 平成26年度学会会計収支予算

高橋常任理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、2月24日開催の第91回評議員会に第4号議案として上程することが決定した。

▶第5号議案 平成26年度第23回日本歯科医学会学術大会会計収支予算

高橋常任理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、2月24日開催の第91回評議員会に第5号議案として上程することが決定した。

(4) 第91回評議員会の運営について

井上総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通りの日程及びタイムスケジュールで運営することが決定した。

(5) 第11回（平成26年度）日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について

井上総務理事より、独立行政法人日本学術振興会より、標記の推薦依頼があった旨説明後、本件の取り扱いを協議した結果、分科会に情報提供することとなった。

(6) 第66回保健文化賞候補者の推薦について

井上総務理事より、厚生労働省健康局長より、標記の推薦依頼があった旨説明後、本件の取り扱いを協議した結果、分科会に情報提供することとなった。

(7) 後援名義貸与について

井上総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、貸与が承認された。

(8) 役員派遣について

井上総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原

案どおりの派遣が承認された。

6. 閉 会

今井副会長より、閉会の辞。